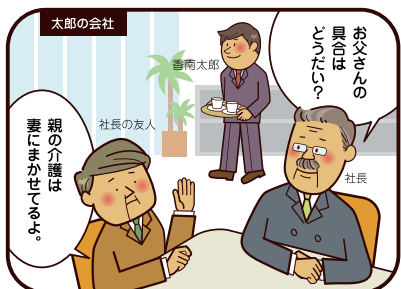


# マンガで! Let's 男女共同参画!

14

## 介護



「介護」は社会全体で取り組まなければならない重要な問題です。介護休業制度等を利用して、積極的に取り組みましょう。

■問い合わせ  
人権課 57-8507

わたしたちが

# こんにちは 人権擁護委員です!

人権擁護委員は「人権擁護委員法」に基づいて法務省から委嘱された人たちです。

全国で約14,000人が活躍し、香南市・香美市・南国市・大豊町・土佐町・本山町・大川村で組織された『香美人権擁護委員協議会』には39人、その中で香南市には11人が配置されています。

この制度は様々な分野の人たちが、地域の中で人権思想を広め、人権が侵されないように配慮して、人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられ、諸外国にも例を見ない制度です。



【上段】左から別役茂子さん、濱崎 勲さん、古味正好さん、吉田 和さん、松本尚子さん、久武美智子さん

【下段】左から光江勝彦さん、池本耕三さん、足田明雄さん、西 一明さん、山崎文子さん

## 人権イメージキャラクター



人KENまもる君(右)  
人KENあゆみちゃん(左)

人権擁護委員の啓発活動でも登場するので覚えておいてください。

## 【六曜(六輝)】

暦注のひとつで、「先勝・友引・先負・仏滅・大安・赤口」の6種類を言います。

六曜は、中国の六任時課(りくじんじか)または小六壬(しょうくじん)と呼ばれる時刻・日の吉凶占いが室町時代に日本に伝わって変化したものです。

日本では、「結婚式は大安がよい」「葬式は友引を避ける」など、主に冠婚葬祭などの儀式と結びついて、現在も使用されています。

しかし、仏滅や友引という、仏事と関わり合いそうな言葉が多く使われていますが、仏教とは一切関係はありません。また、中国においても「日の吉凶」を予測し占う「小六壬」は、あてになるものではなく、早くから迷信として退けられています。

香南市が作成するカレンダーには使用せず、掲載しないこととしています。



※市内在住者に、コラムを書いてもらうコーナーです

### 年末年始の防犯対策や 事故防止に努めましょう!

慌ただしい年の暮れが迫ってきました。

例年、年末年始は歳末大売り出しや初詣・旅行や帰省ラッシュ等と各地で人出が増加し、混雑が予想されます。また、お金を持ち歩く機会も多くなることから、それに伴う思わぬ事件事故に巻き込まれないよう気をつけましょう。



### 年末年始の防犯対策や 事故防止に努めましょう!

▼空き巣の被害に遭わないために  
ちよとの外出でも鍵かけを!  
▼スリ・ひったくりの被害に遭わないために  
貴重品はしっかりと持つ!  
▼振り込め詐欺などの被害に遭わないために  
慌てず! あせらず! 事実確認を!!  
▼事故防止のために  
年末年始のイベント等の人混みでは、後ろから押しついたり、割り込み等の事故につながるような危険行為はやめましょう!  
ことしも地域安全活動にご参加・ご協力いただきありがとうございます。

### 年末年始の 交通事故を防ごう

年末年始は、飲酒の機会が多くなることや、帰省等による交通量の増加などが原因で、死亡事故など重大事故が多発する傾向にあります。一人ひとりが交通安全に対する意識を高め、年末年始の交通事故を防ぎましょう。

### 高齢歩行者・自転車の皆さんへ

通り慣れた道でも安全を確かめる習慣をつけ、特に道路を渡る時には左右の安全を確かめてから渡りましょう。

日暮れが早い季節です。夕方・夜間の外出時は、反射材や懐中電灯を利用し、事故から身を守りましょう。

### 高齢ドライバーの皆さんへ

高知県警では、県下的な取組として「高齢ドライバーによる常時ライト点灯運動」を推進しています。これは、すべての高齢ドライバーが昼間でもライトを常時点灯する(点灯モード)ことで、

★ご自身の交通安全意識を高揚させ

★一般ドライバーによる「高齢者保護意識」の向上を図り、高齢者の交通事故を未然に防止しようとするものです。

ペナランドドライバーの皆さまが率先して昼間からライトを点灯し、交通事故を未然に防ぎましょう。

(高齢者アドバイザー・岡崎由美 55-0110)

車から降りるときは、ライトの消し忘れにご注意を!

8月16日香南市手結盆踊り翌日の早朝、会場のヤ・シーパーク清掃活動に参加しました。盆踊り出演者6名は、市役所職員・商工会会員他50名あまりのボランティアに混じり汗を流しました。

紙皿、紙コップ、ペットボトル、空き缶、トレイ、たばこの吸い殻などを手際よく分別しながら片づけていき



ます。誰も嫌な顔ひとつせず作業を進めました。お陰で80袋程のゴミが片付けられました。私は思います。これは、花火や盆踊りを「見に来てやっている」と思っている人たちが残していったゴミだらう。ただで花火や盆踊りを見せられていて、思っている人たちは、きっとゴミを持ち帰ってくれているのではないかと。報道のように来客数が2万人なら、1人1個ゴミを捨てたらゴミは2万個、逆に2万来客でもみんながゴミを持ち帰ってくれたらゴミはゼロ個。ゴミ

### だれのゴミ?

ゼロ個! 当たり前なのに、それが実に難しい。いや難しい事ではありません。ビニール袋1枚持つて来て、各自がゴミを

入れて持ち帰ればそれでいいのです。

香南市の来訪者全員が、自分のゴミだけでも持ち帰る作戦。これができれば「ゴミは半減」です。そして、香南市民が他の市町村のゴミを捨てる人に「ゴミはお持ち帰りください」と声がけすれば、ゴミはゼロ個になるのではないのでしょうか。

香南市の皆さん、ゴミ持ち帰り作戦を実行しませんか?

私たちの香南市、いつも美しい町でありたいですもの……。

ちよとが待って  
それはどなたの「ゴミ」ですか  
ポイ捨ての  
ゴミの始末は誰がする  
リボンをつけた小羊